

2017春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 5 1

2 0 1 7 年 3 月 2 2 日

日本鉄道労働組合連合会

# 貨物鉄産労

会社からの回答を引き出すも持ち帰り検討！

## 会社側に再考を求める

- ・ ベアゼロ
  - ・ 定期昇給 4 号俸
  - ・ 55 歳以上の社員の賃金改善（基本給月額の 1 % の差額加算）
- その他、子供の扶養手当対象年齢改正、各種手当の改正・新設など

貨物鉄産労は、3月17日、2017春季生活闘争の団体交渉を行い、会社から「ベアゼロ、定期昇給のみ実施、平成13年度以前採用の社員（管理職社員及び平成29年4月1日現在55歳の基本給の適用を受ける社員を除く）の基本給改正」などの回答を引き出した。しかし、貨物鉄産労は、組合員の尽力により、鉄道事業部門が24年ぶりに黒字経営に転換する見込みで、28年度単体経常利益も76億円を見込んでおり、ベアゼロは納得できないとして、再考を求め妥結には至らなかった。

引き続き、粘り強い姿勢で臨むこととする。